

12:30～	受付開始	
13:00～13:10	開会挨拶	<b>吉田 眞</b> 日本クラウドセキュリティアライアンス会長 東京大学名誉教授
13:10～14:00	基調講演	<b>ニューノーマル時代の企業 IT インフラとクラウド活用、あるべき姿とは</b>  河原潤氏 株式会社インプレス IT Leaders 編集部/編集長  日本企業のデジタルトランスフォーメーション (DX) を阻む「2025 年の崖」に加えて、世界の経済・生活を一変させたコロナ禍。周知のように、今日の企業には様々な領域での変革や価値転換が迫られています。来たるニューノーマルの時代に、既得の競争力や事業機会を失って失速するのか。それとも、新たな機会・体験に着目して成長計画を描くか——。この局面で問われるのは、「経営に資する IT 部門」としてのリーダーシップと、その下で展開する、マルチクラウドやコンテナ、ゼロトラストネットワーク等の潮流を踏まえた、攻め・守り両面での IT 戦略・実践です。本講演では、企業の IT 施策や DX 推進にフォーカスする専門メディア「IT Leaders」の“ユーザー視点”から、ニューノーマル時代の IT インフラやクラウド活用のあるべき姿を考察します。
14:00～14:10	質疑応答	
14:10～14:40	ワーキンググループ・セッション 1	<b>データセキュリティワーキンググループ活動報告</b>  花村 実、データセキュリティワーキンググループ リーダー Microsoft Corporation, Cybersecurity Solutions Group, Chief Security Advisor  仮想化による論理境界、IaaS/PaaS/SaaS サービスモデルなどクラウド環境のデータ保護にはオンプレミスとは違う手法が求められています。アクセス管理、暗号化、鍵管理、モニタリング等に着目しわかりやすい技術解説を行い、ガイダンス的なアウトプットを目指しています。本セッションでは WG の活動状況を報告させていただくと同時にアウトプットの概要イメージについてお話しします。
14:40～14:50	質疑応答	
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:30	ワーキンググループ・セッション 2	<b>CSA ジャパンの ISMAP への取り組みと STAR 認証の先進性</b>  諸角昌宏、CCM/STAR ワーキンググループ リーダー 一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス 業務執行理事  CSA が提供する STAR 認証のベースになる管理策集の CCM (Cloud Control Metrics) では、様々な標準および規格とのマッピングを行い、規格間のギャップを明確化することで相互の認証に役立てることが出来ます。この仕組みに基づいて、CSA ジャパンでは、ISMAP (政府情報システムのためのセキュリティ評価制度) と CCM とのマッピング作業を進めています。本セッションでは、この CCM と ISMAP とのマッピングの取り組みを説明するとともに、クラウドセキュリティの認証としてユニークな構成を取っている STAR 認証制度について説明します。
15:30～15:40	質疑応答	
15:40～16:10	ワーキンググループ・セッション 3	<b>「SDP による真のゼロトラスト実装」解説</b>  高岡隆佳、SDP ワーキンググループ、 ゼットスケラー株式会社 エバンジェリスト&アーキテクト  ” Software Defined Perimeter (SDP) and Zero Trust” をよりわかりやすい表現で翻訳された「SDP による真のゼロトラスト実装」の中身をさらに分かりやすく、ゼロトラストの起源や現在のゼロトラストシナリオを網羅、SDP がなぜその本流となる技術なのかを解説いたします。ベンダーやコンサルが説くゼロトラストワールドに一石を投じる内容となっております。
16:10～16:20	質疑応答	
16:20～16:30	休憩・パネルディスカッション準備	

16:30~18:00	パネルディスカッション	<p><b>コンテナ/マイクロサービス/サーバーレス環境とクラウド責任共有モデル</b></p> <p>モデレータ          笹原英司、アプリケーションコンテナ/マイクロサービス WG リーダー          一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 代表理事</p> <p>パネリスト          野原峰彦氏、アプリケーションコンテナ/マイクロサービスワーキンググループ          井出寛子氏、健康医療情報管理ワーキンググループ          三浦貢造氏、コンテナセキュリティ、マイクロサービスセキュリティ翻訳メンバー</p> <p>本パネルディスカッションでは、アプリケーションコンテナ/マイクロサービス/サーバーレス環境に、IaaS/PaaS/SaaS 型の責任共有モデルを軸とするセキュリティの経験/ナレッジをどう生かせるのかについて、ユーザー、プロバイダー/Sier、サードパーティの各視点から議論します。</p>
18:00~18:10	閉会挨拶	<p>諸角昌宏 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス          業務執行理事/事務局長</p>

\* 講演プログラムは予告なく変更されます。下記日付を確認の上、最新のプログラムを参照してください。

(2020年10月15日)